

第1559回 例会 (令和元年12月15日)

本日のプログラム クリスマス家族会

前例会の記録 (第1558回 令和元年12月6日)

- ・会員数 39名
- ・出席者 31名 ・出席率 79・49%
- ・欠席者 8名 大島俊明・高田慎也・椋梨孝章・岡原 稔・高橋剛吉・奥野千秋
荒川佳朗・北殿真一の諸君
- ・出席免除者 0名
- 11月17日メーキャップ後の出席率 97・44%のまま補正なし
- ・ゲスト なし
- ・ビジター 堀 泰典様 (笠岡 RC)
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立114年と285日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立32年と356日に当たります。

2週間ぶりの例会です。11月23日、笠岡市青少年健全育成推進大会が、笠岡中央公民館にて開催され、松田青少年奉仕委員長にご参加いただきました。

11月29日、青少年奉仕委員会が開催されました。

11月30日、第2回目の第6グループ会長幹事会が、倉敷において開催され、吉岡幹事とともに参加して参りました。

12月4日、ようしょう会が開催されました。

- ・幹事報告 古瀬ガバナー事務所より、財団室 NEWS 12月をメールにて頂いております。
菊池ガバナーエレクト事務所より、次年度地区委員の推薦のお願いが参っております。地区社会奉仕・委員会です。

ロータリーの友事務所より、2018～19年度の事業報告書を頂いております。

ロータリーレートのお知らせです。12月は1ドル108円です。

金谷第6グループがバナー補佐より、会長幹事会ご参加についてお礼状と、当日の集合写真が参ります。

- ・委員会報告 親睦委員会より、クリスマス家族会参加費は開催当日の集金とさせていただきます。
- ・配布週報 ・食事 にぎりずし定食

◎スマイル(12月度お誕生日：大嶋元義, 恵谷龍二, 石田官義, 池田孝, 三島大尚の諸君 結婚記念：恵谷龍二君)

江原和之君 インフルエンザに気を付けて、体調管理してください。

吉岡孝恭君 同上。

三宅達夫君 お久しぶりです。

小川隆則君 本日卓話をさせていただきます。

福嶋啓祐君 救急受診アプリ「Q助」を活用しましょう。

岡辺賢二君 週報の記録係として、小川会員の卓話をご本人にまとめて頂き誠にありがたいことです。

石田官義君 先日釣り堀へ有志の4名で行き、7匹の釣果がありました。また、先日笠岡管工事組合が40周年を迎え記念事業として組み立て式給水タンクを寄贈しました。

池田周二君 海洋釣り堀では、石田さんに大変お世話になりました。

池田 孝君 最近天候のせいか釣果が不調です。次回は精進して頑張ります。

恵谷龍二君 倉敷イオン店と岡山西河原店をリニューアルオープンしました。早退します。

新井善久君 スマイルゴルフ、ドタキャンが続きました。

河田恭志君 交換学生でお世話になった姪の河田アスミが東京駒沢大学に合格しました。皆様によるしくとの事です。 **スマイル 27,000円**

●プログラム 天皇家～そのルーツと歴史～ その2 小川 隆則会員

○はじめに、先の「即位礼正殿の儀」におきまして、天皇が自らの即位を国の内外に宣明されましたが、天皇はそのおことばの中で「国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国及び日本国民統合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います」と述べられ、私たちに深い感動を与えてくださいましたことを明記させていただきます。

○前回の卓話で時間が足りず説明を端折った「古事記」と「日本書紀」の違いについて資料を添えて補足させていただきます。(資料参照)

○本日は武家の誕生と天皇家とのかかわりについてお話をさせていただきます。

武門(武家)の双壁ともいわれる桓武平氏と清和源氏は、元は皇族でした。

天皇が皇族に姓を与えて臣下にすることを臣籍降下と言いますが、桓武平氏は第50代桓武天皇の子孫が臣籍降下により武家平氏の祖となっており平清盛はその子孫にあたります。

一方、源氏姓は清和源氏だけではなく、第52代嵯峨天皇以下多くの天皇がその皇族を臣籍降下させて源氏姓を与えておりますが、中でも第56代清和天皇を祖とする清和源氏が最も有名で、ここから鎌倉幕府を開いた源頼朝や室町幕府を創設した足利尊氏を輩出しています。

ここで、誤解を招かないよう触れておきますが、臣籍降下したものがすべて武家を興したわけではなく、あるものは公家として朝廷に仕えて政務を補佐する貴族・上級官人としてその任にあたっています。臣籍降下して軍事面を担当した貴族の中から武家が誕生し発展してその地位を確立していったということになり、そのルーツは皇族であり天皇家ということです。

ところで、武家としての平氏と源氏は初めから対立関係にあったわけではなく、それぞれが国司などとしてその任務に当たっていましたが、やがて朝廷が自らの実権を握るために武家の力をかりるようになったことから、その地位が次第に高まるようになりました。

平氏は天皇家と姻戚関係を結び、やがて平清盛のクーデターで後白河上皇を幽閉するに及びました。これに反発した源氏は諸国の源氏に呼びかけて蜂起し内乱が勃発(いわゆる源平合戦)することとなりました。

結局平氏は破れ武家としての平氏は滅亡するに至りましたが、公家としての平氏は流罪により現在の石川県に行き、時国姓を名乗り能登の名家として現在も続いています。ちなみに、真偽のほどはわかりませんが、織田信長は平氏を自称し、徳川家康は清和源氏を自称しているとのことです。

○雑談・・・宮家と御称号について

次週以降のプログラム&行事予定

12/20(金) 第3例会 新会員卓話 赤瀬 健会員

12/27(金) 第4例会 取りやめ

★事務所年末年始休暇 12月28日～令和2年1月5日迄

1/3(金) 第1例会 取りやめ